

APEC 中小企業金融機関会議

1 APEC 中小企業金融機関会議とは？

2003年9月のAPEC財務大臣会合において、APEC域内の中小企業金融機関の相互連携を目的として締結された覚書(MOU)に基づき、毎年開催されている会議です。会議の結果は、APEC財務大臣会合(通常毎年9月頃開催)で報告されることになっています。

日本からは、当時の国民生活金融公庫と中小企業金融公庫がMOUに署名し、本会議に出席してきました。2009年以降は日本政策金融公庫として本会議に出席しています。



2 覚書(MOU)の内容

目的	域内中小企業金融機関の相互協力によって、その機能を強化し、中小企業を支援する
協力分野	金融協力：間接金融および直接金融による資金調達など 技術協力：情報交換、人材育成、ITによるネットワーキング、連携活動など
その他	<ul style="list-style-type: none">② 少なくとも毎年1回会議を開催する② 覚書に法的拘束力はなく、各分野への協力は自主的に行うものとする

3 参加金融機関

中国	中国国家開発銀行
香港	中国銀行
	香港上海銀行
	スタンダードチャータード銀行
日本	日本政策金融公庫

韓国	韓国中小企業銀行
マレーシア	マレーシア銀行協会
メキシコ	メキシコ産業金融公社
パプアニューギニア	People's Micro Bank
フィリピン	プランターズ開発銀行
シンガポール	シンガポール銀行協会
台湾	台湾合作金庫銀行
	台湾中小企業銀行
タイ	タイ中小企業開発銀行
ベトナム	ベトナム産業貿易商業銀行



4 これまでの開催地と会議テーマ

開催年	会議テーマ	開催地
2004年	「起業家の促進（金融機関の観点）」	バンコク
2005年	「中小企業の力強い発展のためのより良い金融環境」	北京
2006年	「APEC 域内中小企業振興のための力強い支援と協力」	ハノイ
2007年	「中小企業に力強さを」	香港
2008年	「中小企業金融、その多様性 -APEC 域内における経験と課題-」	東京
2009年	「世界経済危機下における中小企業の発展と金融」	ソウル
2010年	「次の10年に向けた中小企業育成と金融～検証、戦略再考、改善～」	クアラルンプール
2011年	「中小企業向け金融プログラムにおける近年の動向と課題」	ヌエヴォバジャルタ

2012年	「経済・社会・環境的側面からの持続可能な企業活動と中小企業金融」	マニラ
2013年	「中小企業からパートナーとして評価される銀行とは」	シンガポール
2014年	「中小企業への融資と革新的企業に対する支援」	台北
2015年	「貧困層への金融、持続可能な成長、男女平等を促進するための金融機関の役割」	カンクン